平成 23 年８月 26 日

各　　位

会社名　株式会社ウェッジホールディングス
代表者名　代表取締役社長　田代　宗雄
（コード 2388　大証ＪＡＳＤＡＱ市場）
問合せ先　執行役員 経営管理本部長　浅野　樹美
（TEL　03 － 6225 － 2207）

新経営体制の開始および経営方針について

当社は、平成 23 年８月 26 日開催の臨時株主総会ならびに取締役会において、親会社である昭和ホールディングス株式会社より 4 名の取締役を受け入れ、新たな経営体制を構築いたしました。新経営体制における取締役会および監査役会の構成ならびに今後の方針を改めてお知らせさせていただきます。

記

１　新体制における当社取締役会および監査役会

取締役会

役職	氏名	備考
代表取締役会長	此下　竜矢	昭和ホールディングス株式会社 取締役兼代表執行役最高経営責任者 明日香食品株式会社　代表取締役社長 Group Lease PCL 取締役
代表取締役社長	田代　宗雄	当社執行役員 Group Lease PCL 取締役 Engine Holdings Asia PTE 取締役 明日香食品株式会社　取締役
取締役	大川　直人	当社執行役員
取締役	重田　衞	昭和ホールディングス株式会社　取締役兼代表執行役社長 株式会社ショーワコーポレーション　取締役相談役
取締役	庄司　友彦	昭和ホールディングス株式会社　取締役兼執行役財務総務担当 明日香食品株式会社　取締役
取締役	福嶋　英次	昭和ゴム技術開発株式会社　取締役財務部長

監査役会

役職	氏名	備考
常勤監査役	粕谷　昭良	
監査役	近藤　健太	
監査役	佐藤　一石	昭和ホールディングス株式会社 取締役兼執行役コーポレートガバナンス担当 昭和ゴム株式会社　監査役

２．新経営体制移行の背景と経営方針

平成 23 年 5 月 30 日付「親会社及びその他の関係会社並びに主要株主の異動に関するお知らせ」ならびに同日付「昭和ホールディングス株式会社との業務提携に関する覚書締結についてのお知らせ」にてお知らせのとおり、当社は昭和ホールディングス株式会社の子会社になるとともに当社事業の更なる発展と企業価値向上を目的として、昭和ホールディングスグループ各社との積極的な協業推進を図ることといたしました。

それに伴い、当社は昭和ホールディングスグループからの役員を受け入れ、一層機動的で強力な企業経営を推進するために、新たな経営体制を構築することとしたものです。新体制における経営方針および現在の取り組みを下記のとおりお知らせいたします。

＜新経営体制における経営方針＞

● 従来の経営方針の継続と一層の推進

- 「Asian Value Innovator」をキーワードとして従来から推進してまいりました東南アジアの成長市場での事業拡大ならびに当社のコンテンツ事業を核とした既存事業の収益向上を今後も推進いたします。
- 当社の代表取締役を、新たに代表取締役会長に就任した此下竜矢および従来からの代表取締役社長の田代宗雄の 2 名体制とすることで新旧の経営陣が協力して企業価値向上に取り組みます。

● アジア地域における事業拡大推進

- 当社グループの成長領域である東南アジアでの事業について、同地域内にある昭和ホーディングスグループの経営基盤をも活用し事業拡大に積極的に取り組みます。
- 代表取締役会長に就任いたしました此下竜矢は、タイ王国の上場企業の経営をはじめアジアにおけるビジネス経験が豊富であることから､本年 4 月より当社子会社である Group Lease PCL の取締役にも就任しております。今後は当社の代表取締役をも兼務することでアジア地域での事業拡大を一層推進いたします。

● スポーツ関連事業領域での昭和ホールディングスグループとの協業推進

- 当社が新規事業として取り組んでおりましたスポーツ関連事業において、昭和ホールディングスグループ内での協業推進を図っております。同グループはテニス用品製造販売をはじめとして幅広い領域に展開しております。協業により今後の収益拡大を図ります。

● 間接業務の効率化・業務品質改善等についての推進

- 当社グループおよび持分法適用会社を含んだ昭和ホールディングスグループは、売上高 110 億円規模の企業集団となりました。これまで当社グループ単体の事業規模では困難であった間接業務の効率化や業務品質改善に積極的に取り組むことで、当社グループの収益拡大、企業価値向上を推進してまいります。

以　上